




# islonline

アカウントページ マニュアル



## 目次

1.	ログインページ	4
	オンラインページにログインする	4
2.	オンラインページ	6
3.	アカウントページ	7
3.1.	 ユーザー	7
	ユーザー（オペレーター）を追加する	8
	ユーザー（オペレーター）のプロフィール（Email・氏名）を変更する	9
	ユーザー（オペレーター）を CSV ファイルで取り込む	10
	ユーザー（オペレーター）ごとに異なる設定を割り当てる	12
	詳細設定	12
	ダイアログ設定	16
	ユーザー（オペレーター）をエクスポートする	17
	ユーザー（オペレーター）のパスワードを変更する	18
	ユーザー（オペレーター）を削除する	19
	ドメインの設定を変更する	20
3.2.	 履歴	21
	ワнтаイム接続／常駐接続	21
	Web 会議	24
	ライセンス使用状況	26
	プリペイドクーポン	28
	権限設定：履歴画面	30
3.3.	プロフィール設定	31
3.4.	ライセンス	32
	現在利用中のセッションを確認/切断する	33
	ライセンスの契約内容を確認する	33
	 管理者（ライセンス所有者）情報を変更する	34
3.5.	セキュリティ	35
	2 段階認証を設定する	36
	認証アプリ	36
	電話番号	38
	Email	39
	2 段階認証を解除する	42
	アカウントにログインした端末の履歴を確認する	43
4.	アクティベーション	44

 アクティベーションキーを登録してライセンスを有効化/更新する.....	44
---	----

## 鍵マークについて

このアイコンのついているメニューは管理者（ライセンス所有者）のみ利用できます。

### 本マニュアルについて

本マニュアルは ISL Online パブリッククラウドライセンスをご利用中の方の「アカウントページ」に関するマニュアルです。

アカウントページは管理者（ライセンス所有者）、および管理者が作成したユーザーがログインして利用できます。

プライベートクラウドライセンス、オンプレミスライセンスをご利用中の方、ISL Online の各製品の利用方法については、製品ごとの別紙マニュアルをご参照ください。

#### ▼マニュアル

<https://www.islonline.jp/help/manual/manual.html>

### ユーザーの作成とログイン方法について

管理者（ライセンス所有者）はドメイン内にユーザーを作成して管理できます。ユーザーを作成している場合は、意図しないユーザーでのログインを防ぐため、「**¥¥ドメイン名 ¥ユーザー名（メールアドレス）**」の形式でログインすることを推奨しています。

（大文字、小文字は区別して認識されます）

#### ■ ユーザーを作成していない場合

メールアドレス（例：tarou@oceanbridge.jp）

#### ■ ユーザーを作成している場合※

- ・ 管理者（ライセンス所有者）

¥¥ドメイン名¥メールアドレス（例：¥¥0cean¥tarou@oceanbridge.jp）

- ・ ユーザー（オペレーター）

¥¥ドメイン名¥ユーザー名（例：¥¥0cean¥jirou）

※ ドメイン名の変更方法は「ドメインの設定を変更する」をご参照ください。

※ 環境によっては「¥」マークが「バックスラッシュ」で表示されます。

## 1. ログインページ

ISL Online の体験版、製品版をご利用中の方は、ユーザー専用のオンラインページを利用できます。製品ホームページ右上にある「ログイン」を選択してご利用ください。

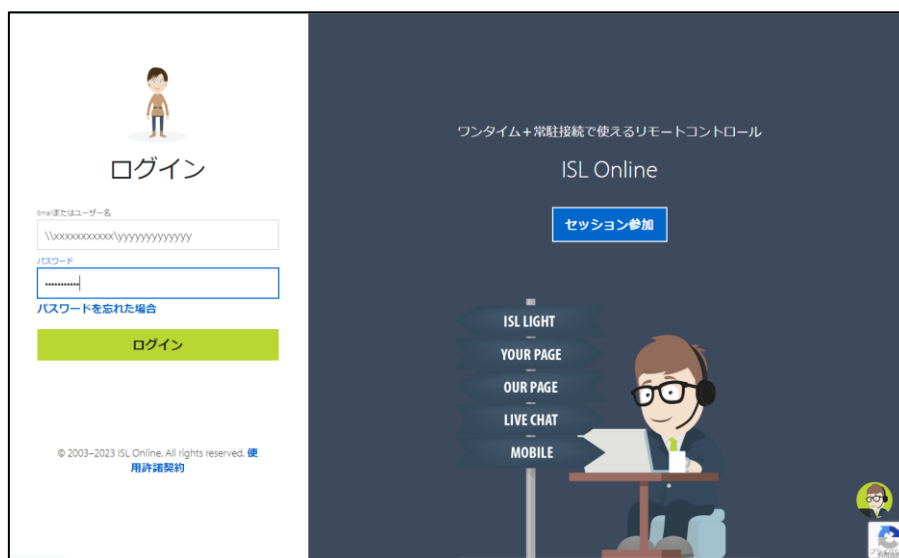
### ▼製品ホームページ

<https://www.islonline.jp/>



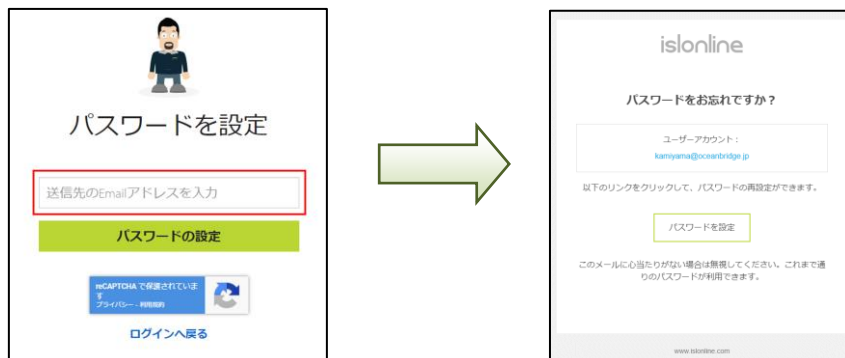
### オンラインページにログインする

ご登録いただいている Email またはユーザー名、パスワード※を入力して「ログイン」を選択します。（ユーザー名の記載方法が分からない場合、前ページに記載の「ユーザーの作成とログイン方法について」をご参照ください）



※ **パスワードを忘れた場合**

ログインページの「パスワードを忘れた場合」を選択します。ISL Online アカウント作成時に登録した Email を入力して、受信したメールからパスワードの再設定をします。



2段階認証を有効にしている場合、ログインを選択した後にセキュリティコードの入力を求められます。セキュリティコードを入力して「認証する」を選択します。



[補足]

- ・ 2段階認証の詳細については、「3.5 セキュリティ (P. 35)」をご参照ください。
- ・ 誤ったセキュリティコードを3回入力すると強制的にログアウトされます。  
しばらく時間を置いた後、再ログインできるようになります。

## 2. オンラインページ

オンラインページにログインすると、以下のメニューが利用できます。



### ①製品ページ

ISL Online の各製品を利用できます

(ワンタイム接続/常駐接続/Web 会議)

詳細な利用方法については、各製品のマニュアルをご参照ください

### ②メニュー

(アカウント名を選択  
すると表示されます)

オンラインページ上で行える全ての機能です

ユーザーの管理や複数ライセンスをお持ちの場合のメニュー切り替え、ライセンスのアクティベーションもこちらからできます

アクティベーションキーを登録してライセンスを有効化/更新します

詳細については「4 アクティベーション (P. 44)」をご参照ください

### ③🔒ドメイン管理

全体およびユーザー個別に機能の利用制限などが設定できます

本機能はライセンス管理者とライセンス管理者が許可したユーザーのみ利用可能です。詳細な利用方法については、ドメイン管理マニュアルをご参照ください

<https://islsupport.oceanbridge.jp/portal/ja/kb/islonline/manual/administration>

### ④🔒オンプレミスライセンス

オンプレミスライセンスをお持ちのユーザーが利用するメニューです  
ISL Conference Proxy のサーバー登録などができます

詳細な利用方法は、製品マニュアルをご参照ください

▼ISL Conference Proxy 新規セットアップマニュアル

<https://www.oceanbridge.jp/isl/cp/manual/ISLOnlineServerManual.pdf>

### ⑤ログアウト

ご利用中のアカウントからログアウトします

### 3. アカウントページ

#### 3.1. ユーザー

ドメイン内にユーザーを作成して管理できます。

#### ユーザー

[ユーザー（オペレーター）の追加](#) [CSVから取り込む](#) [ドメインの設定](#) ▼

ドメイン: ?

Email	氏名	ユーザー名	アクション
<input type="text" value=""/> <span>?</span>	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>	
<input type="text" value=""/>		<input type="text" value=""/>	<a href="#">詳細設定</a> <a href="#">タイアログ設定</a> <a href="#">その他</a>
<input type="text" value=""/> <span>?</span>		<input type="text" value=""/>	<a href="#">詳細設定</a> <a href="#">タイアログ設定</a> <a href="#">その他</a>
<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>	<a href="#">詳細設定</a> <a href="#">タイアログ設定</a> <a href="#">その他</a>



本項目では以下の設定方法をご案内します。

- ユーザー（オペレーター）を追加する
- ユーザー（オペレーター）のプロフィールを変更する
- ユーザー（オペレーター）を CSV ファイルで取り込む
- ユーザー（オペレーター）ごとに異なる設定を割り当てる
- ユーザー（オペレーター）をエクスポートする
- ユーザー（オペレーター）のパスワードを変更する
- ユーザー（オペレーター）を削除する
- ドメインの設定を変更する

## ユーザー（オペレーター）を追加する

1. [ユーザー（オペレーター）の追加] を選択して、ISL Online を利用するユーザーを作成します。**一度作成したユーザーのユーザー名は変更できません**。変更が必要な場合は、新たに作成します。

2. ユーザー名、Email、氏名（任意）を入力して、[保存] を選択します。

3. 作成したユーザーの Email にパスワードを設定するメールが送信されます。ユーザーは受信メールより新しいパスワードを設定して、[変更] を選択します。



## ユーザー（オペレーター）のプロフィール（Email・氏名）を変更する

1. [その他]-[プロフィールを変更]を選択します。

**ユーザー**

Q ユーザーを検索...

ユーザー（オペレーター）の追加 CSVから取り込む ドメインの設定 ▾

ドメイン: [ ] ?

Email	氏名	ユーザー名	アクション
[ ] ?	[ ]	[ ]	
[ ]	[ ]	[ ]	詳細設定
[ ] ?	[ ]	[ ]	詳細設定
[ ]	[ ]	[ ]	詳細設定
[ ]	[ ]	[ ]	詳細設定

ダイアログ設定  
パスワードの変更  
パスワードを忘れた場合  
**プロフィールを変更**  
ユーザーを無効化  
削除

その他

2. 情報を編集し、[プロフィールの変更]を選択します。

ユーザー / [ ] / プロフィールの変更

### プロフィールの変更

ユーザー名 [ ]

Email [ ]

氏名 [ ]

**プロフィールの変更** キャンセル

## ユーザー（オペレーター）を CSV ファイルで取り込む

1. [CSV から取り込む] を選択します。

2. 取り込むユーザーを定義した CSV ファイルをアップロードし、[確認] を選択します。

- ※ CSV ファイルは、先頭列から「ユーザー名(一意の ID), Email, 氏名」の順で作成します。なお列名は含めずに作成してください（列名がある場合、エラーによりインポートができません）。
- ※ 区切り文字はコンマ（“, ”）またはセミコロン（“; ”）が使用できます。
- ※ 「氏名」に半角文字のみを使用する場合は 3 文字以上が必要です。
- ※ CSV ファイルで一度に取り込めるユーザーの上限は 500 です（取り込みは 10 分程度かかります）。なお、一度に大量のユーザーを取り込むとサーバーエラーが表示されることがありますが、内部では処理が実行されます。処理の完了後に再度アクセスするとページが表示されます。

3. 取り込みユーザーの確認画面が表示されます。確認後、[CSV から取り込む] を選択します。取り込みユーザー宛にメール通知を送信する場合には、「ユーザーに作成通知を送信する」にチェックを入れます。

**ユーザー: CSVから取り込む**

次のユーザー情報がインポートされます:

ユーザー名	Email	氏名	状態
ob_jiro	jiro@oceanbridge.jp	海橋二郎	インポート可能
obi_saburo	saburo@oceanbridge.jp	海橋三郎	インポート可能
ob_shiro	shiro@oceanbridge.jp	海橋四郎	インポート可能

☒ ユーザーに作成通知を送信する

[CSVから取り込む](#) [キャンセル](#)

※ インポートデータにエラーがあるとインポートが実行できません。CSV ファイルを修正後、再度アップロードしてください。

4. インポート後、取り込みが完了したユーザーの一覧が表示されます。
3. で作成通知オプションにチェックを入れた場合、作成された各ユーザーはメール通知内のリンクからパスワードが設定できます。
- また、以下のリンクにアクセスしてパスワードを設定することも可能です。

#### ▼パスワードを変更

<https://www.islonline.com/login/password-forgot.htm>

**ユーザー: CSVから取り込む**

3ユーザーのインポートが完了しました。

ユーザーはこちらからパスワードを設定してください: <https://www.islonline.com/login/password-forgot.htm>

ユーザー名	Email	氏名
\dln2021110411024948676\ob_jiro	jiro@oceanbridge.jp	海橋二郎
\dln2021110411024948676\obi_saburo	saburo@oceanbridge.jp	海橋三郎
\dln2021110411024948676\ob_shiro	shiro@oceanbridge.jp	海橋四郎

[ユーザー画面へ戻る](#)

**ユーザー: CSVから取り込む**

CSVファイルに誤りがあります。修正後、再度お試しください。

ユーザー名: ユーザー名は半角英数、- (ハイフン)、\_ (アンダーバー)、. (ピリオド) の文字のみ利用できます。  
Email: メールアドレス形式 (user@islonline.jp) で半角英数、- (ハイフン)、\_ (アンダーバー)、. (ピリオド) の文字のみ利用できます。  
氏名: 半角文字のみを使用する場合は3文字以上必要です。

次のユーザー情報がインポートされます:

ユーザー名	Email	氏名	状態
ob_jiro	jiro@oceanbridge.jp	海橋二郎	インポート可能
obi_saburo	saburo@oceanbridge.jp	海橋三郎	重複ユーザーのためインポートされません
ob_shiro	shiro@oceanbridge.jp	海橋四郎	データに誤りがあります

☐ ユーザーに作成通知を送信する

[CSVから取り込む](#) [Back](#)

※重複したユーザーは取り込みがスキップされます。

## ユーザー（オペレーター）ごとに異なる設定を割り当てる

ユーザーごとに利用できる ISL Online の機能を制限します。

**ユーザー**

ユーザー（オペレーター）の追加

CSVから取り込む

ドメインの設定 ▾

ドメイン:

Email	氏名	ユーザー名	アクション
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<a href="#">詳細設定</a> <a href="#">タイアログ設定</a> <a href="#">その他</a>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<a href="#">詳細設定</a> <a href="#">タイアログ設定</a> <a href="#">その他</a>

## 詳細設定

ユーザー /  / 詳細設定

**詳細設定**

選択された「初期値」の文言が追加されました。 [もっと見る](#)

ユーザー名

氏名

アカウント

有効 - 初期値 ▾

最大同時接続数

離脱画面へのアクセス

[離脱画面へ](#)

デスクトップ

クリップボードの利用

有効 - 初期値 ▾

デスクトップ共有（見せる）

有効 - 初期値 ▾

デスクトップ共有時（見せる）の操作

有効 - 初期値 ▾

デスクトップ共有（見る）

有効 - 初期値 ▾

デスクトップ共有時（見る）の操作

有効 - 初期値 ▾

ファイル転送

ファイル受信

有効 - 初期値 ▾

ファイル送信

有効 - 初期値 ▾

ポート転送

localhost以外へ及（localhost以外からのトンネル作成

有効 - 初期値 ▾

クライアントからのポート転送

有効 - 初期値 ▾

オペレーターからのポート転送

有効 - 初期値 ▾

プラグイン (Desk&Client)

デスクトップ共有

有効 - 初期値 ▾

ファイル転送

有効 - 初期値 ▾

ビデオプラグイン

有効 - 初期値 ▾

音声プラグイン

有効 - 初期値 ▾

遠隔プリント

有効 - 初期値 ▾

セキュリティ

全ユーザーのセッション操作

有効 - 初期値 ▾

このデバイスを登録する

有効 - 初期値 ▾

フィルタリング <sup>①</sup>

保存

キャンセル

アカウント	このユーザーによる製品の利用を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
最大同時接続数	複数のライセンスをご利用の場合、このユーザーで利用できる最大同時接続セッション数を制限します (体験版をご利用中の方は「2」に設定されています)
履歴画面へのアクセス	このユーザーによる製品の利用履歴の閲覧を許可/禁止します※ <sup>2</sup> (初期値では、履歴の閲覧は禁止されています)
デスクトップ	ISL Light、ISL Light Desk&Client のクリップボードや画面共有に関する機能を制限します
クリップボードの利用	デスクトップ共有中、オペレーター端末とクライアント端末でのクリップボードの共有を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
デスクトップ共有（見せる）	デスクトップ共有を行う際の「見せる」機能を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
デスクトップ共有（見せる）の操作	オペレーターの画面を見せる際、クライアントによるコントロールを許可/禁止※ <sup>1</sup> します
デスクトップ共有（見る）	デスクトップ共有を行う際の「見る」機能を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
デスクトップ共有（見る）の操作	クライアントの画面を見る際、オペレーターによるコントロールを許可/禁止※ <sup>1</sup> します
ファイル転送	ISL Light、ISL Light Desk&Client のファイル転送に関する機能を制限します
ファイル受信	ファイル受信を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
ファイル送信	ファイル送信を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
ポート転送	ISL Light の代替接続に関する機能を制限します
localhost 以外へ及び localhost 以外からのトンネル作成	内部ネットワーク端末への接続を目的としたクライアント端末の利用（踏み台）や、ポート転送によるプリンターの使用を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
クライアントからのポート転送	クライアントからのポート転送を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
オペレーターからのポート転送	オペレーターからのポート転送を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
プラグイン (Desk&Client)	ISL Light Desk&Client の画面共有やファイル転送に関する機能を制限します (ISL Light Desk&Client の機能のみを制限する場合に設定します)
デスクトップ共有	画面共有機能の利用を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
ファイル転送	ファイル転送機能の利用を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
ビデオプラグイン	ビデオチャット機能の利用を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
音声プラグイン	音声チャット機能の利用を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
遠隔プリント	遠隔プリント機能の利用を許可/禁止※ <sup>1</sup> します

セキュリティ	セキュリティに関する機能を制限します
全ユーザーのセッション操作	ドメイン内でアクティブなセッション（自身を含む全ユーザーが利用中のセッション）の切断を許可/禁止※ <sup>1</sup> します 現在利用中のセッションの確認方法は 3.4 をご参照ください
このデバイスを登録する	2 段階認証の際に表示されるオプション[このデバイスを登録する]の利用を許可/禁止※ <sup>1</sup> します
フィルタリング※ <sup>3</sup>	ユーザーが利用できる端末の IP アドレス、MAC アドレスを制限します 許可 : allow_ip, allow_mac, allow_all 禁止 : deny_ip, deny_mac, deny_all

※<sup>1</sup> 許可 : 有効にします / 禁止 : 無効にします。「初期値」とは、その値がドメインレベルの設定値から継承されていることを意味します。

※<sup>2</sup> [履歴画面へ]を選択後、すべてのユーザーのアクセス権を一括で設定します。設定方法は、P. 30「権限設定：履歴画面」をご参照ください。

最大同時接続数	
履歴画面へのアクセス	<a href="#">履歴画面へ</a>

### ※<sup>3</sup> フィルタリングについて

ユーザーが利用できる接続元端末の IP アドレス、MAC アドレスを制限します。フィルタリングは「ISL Light」の使用を許可/禁止するものであるため、当該ユーザーは**ワнтаイト接続および常駐接続の両方が利用できなくなります**。改行または半角セミコロンで区切って設定します。



■ 記入例 1 : `allow_ip xxx.xxx.xxx.xxx`

`allow_ip xxx.xxx.xxx.0/255.255.255.240`

`deny_all`

このユーザーは「xxx.xxx.xxx.xxx」の IP アドレスを持つ端末、または「xxx.xxx.xxx.0/28」のサブネットマスクに属する端末上でのみ製品を利用できます。

■ 記入例 2: `allow_mac xx-xx-xx-xx-xx-xx;deny_all`

このユーザーは「xx-xx-xx-xx-xx-xx」の MAC アドレスを持つ端末上でのみ製品を利用できます。

■ 記入例 3: `allow_ip xxx.xxx.xxx.xxx`

`allow_mac xx-xx-xx-xx-xx-xx`

`deny_all`

このユーザーは「xxx.xxx.xxx.xxx」の IP アドレスを持つ端末、または「xx-xx-xx-xx-xx-xx」の MAC アドレスを持つ端末上でのみ製品を利用できます。

[注意]

現在、パブリッククラウドライセンスではサブネットマスクのフィルタリングに CIDR 表記での記述ができません。

[補足]

- ・フィルタリングは**ユーザー単位**、常駐接続の**端末単位**の 2 箇所で設定できます。  
両者は並行して設定することも可能です。
- ・本マニュアルでは**ユーザー単位**でのフィルタリング設定方法を記載しています。**端末単位**で接続元のコンピューターを制限したい場合は、接続先のコンピューターの常駐接続クライアントの設定画面から設定を行ってください。端末単位での設定方法は、別紙『常駐接続 (ISL AlwaysOn) マニュアル』をご参照ください。
- ・IP アドレスによるフィルタリングでは、ISL サーバーへのアクセスで使用する IP アドレスを指定します。

サーバーにアクセスする IP アドレスは、以下のリンク先で確認できます。

<https://www.islonline.net/myip>

## ダイアログ設定

有効にした場合、リモート接続終了時に表示されるセッションダイアログにコメントを入力できます。また、セッション中のチャット内容が履歴に保存されるようになり、ここから転送されたファイルの履歴も確認できます。

ユーザー / [ ] / ダイアログ設定

### ダイアログ設定

オペレーターとクライアントの両方または片方に対し、セッション終了にダイアログを表示することができます。ダイアログはテキストによる入力フォームで、セッションに関するコメントを記入することができます。コメントは各セッションごとに記録され、後から閲覧することができます。

ユーザー名 [ ]

氏名 [ ]

オペレーター側 有効・初期値 ▼

クライアント側 有効・初期値 ▼

保存 キャンセル

## セッションダイアログ

オペレーター側


コメントを入力して「送信」をクリックしてください




送信

クライアント側

コメントを入力して「送信」をクリックしてください

送信

セッションダイアログに入力したコメントおよびチャット内容は、履歴で確認できます。履歴の詳細については、「3.2  履歴」をご参照ください。

セッションダイアログ (オペレーター)	セッションダイアログ (クライアント)	チャット内容	メモ	編集
				<span>編集</span>

2023-09-06 02:32:30 +00:00 Desk  
Server ID:Asia, JP, #21  
2023-09-06 02:32:30 +00:00 Desk  
SUB: 2024-01-01 PPU: N/A  
2023-09-06 02:32:41 +00:00 Client :  
セッション再接続:有効  
2023-09-06 02:32:49 +00:00 Desk デ  
スクトップ共有を要求しました  
2023-09-06 02:32:50 +00:00 Desk  
Server ID:Asia, JP, #21  
2023-09-06 02:32:52 +00:00 Client :  
セッション再接続:有効  
2023-09-06 02:32:53 +00:00 Client :  
管理者モードに変更されました。  
2023-09-06 02:33:25 +00:00 Client :  
お疲れ様です。本日はよろしくお願  
いします。  
2023-09-06 02:33:41 +00:00 Desk :  
よろしくお願いたします。早速です  
が . . . . .



## ユーザー（オペレーター）をエクスポートする

[エクスポート] を選択して、ドメイン内のユーザーと各ユーザーに割り当てられた設定の一覧を CSV ファイルに出力できます。

ユーザー

ユーザー（オペレーター）の追加

CSVから取り込む

ドメインの設定 ▾

ドメイン:

Email	氏名	ユーザー名	アクション
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<div>詳細設定</div> <div>タイアログ設定</div> <div>その他</div>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<div>詳細設定</div> <div>タイアログ設定</div> <div>その他</div>

CSV（コンマ区切り）

エクスポート

氏名	ユーザーの氏名を出力します
ニックネーム	ユーザーのニックネームを出力します
ユーザー名	ログインに利用する Email またはユーザー名を出力します
Email	ユーザーの Email を出力します
アカウント	「アカウント」の設定値 <sup>※1</sup> を TRUE/FALSE <sup>※2</sup> で出力します
最大同時接続数	「最大同時接続数」の設定値 <sup>※1</sup> を出力します
デスクトップ共有	「デスクトップ共有」の設定値 <sup>※1</sup> を TRUE/FALSE <sup>※2</sup> で出力します
ファイル転送	「ファイル転送」の設定値 <sup>※1</sup> を TRUE/FALSE <sup>※2</sup> で出力します

※1 詳細設定（P. 12）をご参照ください。

※2 TRUE：有効 / FALSE：無効

[補足]

・CSV ファイルの区切り文字はコンマ（,）またはセミコロン（;）がご利用いただけます。

## ユーザー（オペレーター）のパスワードを変更する

### 管理者（ライセンス所有者）がユーザーのパスワードを強制的に変更する場合

1. [その他]-[パスワードを変更] を選択します。

ユーザー

Q ユーザーを検索...

ユーザー（オペレーター）の追加 CSVから取り込む ドメインの設定

ドメイン:

Email	氏名	ユーザー名	アクション
			詳細設定 <b>パスワードの変更</b> <small>パスワードを忘れた場合</small> <small>プロフィールを変更</small> <small>ユーザーを無効化</small> <small>削除</small>
			詳細設定
			詳細設定
			詳細設定
			詳細設定

2. 8 文字以上の推測されにくいパスワードを設定し、[パスワードの変更] を選択します。  
パスワードには ASCII 印字可能文字（半角英数字、ハイフンなど）が使用できます。

ユーザー / / パスワードの変更

### パスワードの変更

ユーザー名

氏名

新しいパスワード

新しいパスワード（再入力）

パスワードの変更 キャンセル

### ユーザー自身に新たにパスワードを設定させる場合

1. ユーザー一覧の[その他]-[パスワードを忘れた場合] を選択すると、ユーザーの Email に変更に必要なメールが自動で送信されます。再度変更メールを送信する場合は、[送信] を選択します。

アクション

詳細設定 パスワードの変更 パスワードを忘れた場合 プロフィールを変更 ユーザーを無効化 削除

パスワードを設定

パスワード変更メールを送信しました:

パスワードの設定

ログインへ戻る

## ユーザー（オペレーター）を削除する

[ユーザーの削除] を選択して、対象のユーザーを削除します。1 度ユーザーを削除すると元に戻すことができないのでご注意ください。なお、ユーザーの無効化では該当アカウントの停止が可能な他、後から取り消しもできます。

### ■ 対象ユーザーが常駐接続の接続先（クライアント）を登録している場合

以下の画面が表示されます。「同意する」にチェックし、「このユーザーが現在接続できるコンピューターの台数（常駐接続）」に表示されている数字を「対象となるコンピューターの台数」に入力し、[ユーザーの削除] を選択します。

### ■ 対象ユーザーが常駐接続のグループ所有者の場合

対象ユーザーが常駐接続のグループ所有者の場合、ユーザーを削除することはできません。ユーザーの無効化によりアカウントを使用停止にするか、表示された警告のリンクからグループの所有者を変更後、ユーザーを削除してください。

## ドメインの設定を変更する

P. 14「フィルタリング」およびP. 16「ダイアログ設定」は、[ドメインの設定] でドメイン全体に対しても設定できます。ドメイン名の変更もこちらで行います。

### ユーザー

ユーザー（オペレーター）の追加

CSVから取り込む

ドメインの設定 ▾

ドメイン:

フィルタリング

ダイアログ設定

ドメイン名の変更

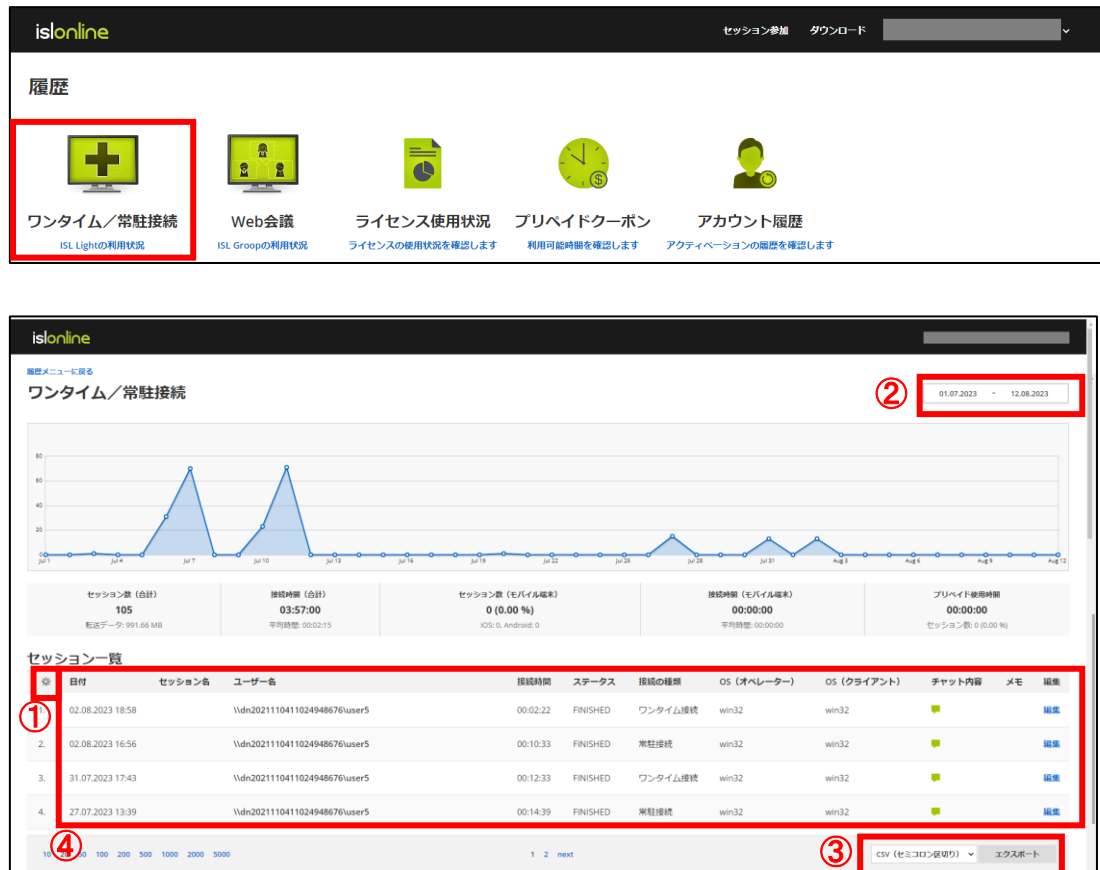
Email	氏名	ユーザー名	アクション
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	

### 3.2. 履歴

ISL Online の利用状況を確認できます。

#### ワнтаイム接続／常駐接続

ワнтаイム接続および常駐接続の利用状況を確認できます。



#### ①ツールボタン

セッション履歴に表示する項目が選択できます

表示したい内容の項目にチェックを入れ「変更」を選択します

#### ②期間選択

表示する期間を選択します（日・月・年）

#### ③エクスポート

セッション履歴を CSV 出力します

区切り文字はカンマ(,)またはセミコロン(:)を指定します

#### ④セッション履歴

項目名	表示名	説明
日付	Date	セッションコード取得日時
セッションコード	Session Code	セッションコード
セッション	Session	セッションにつけられた名称

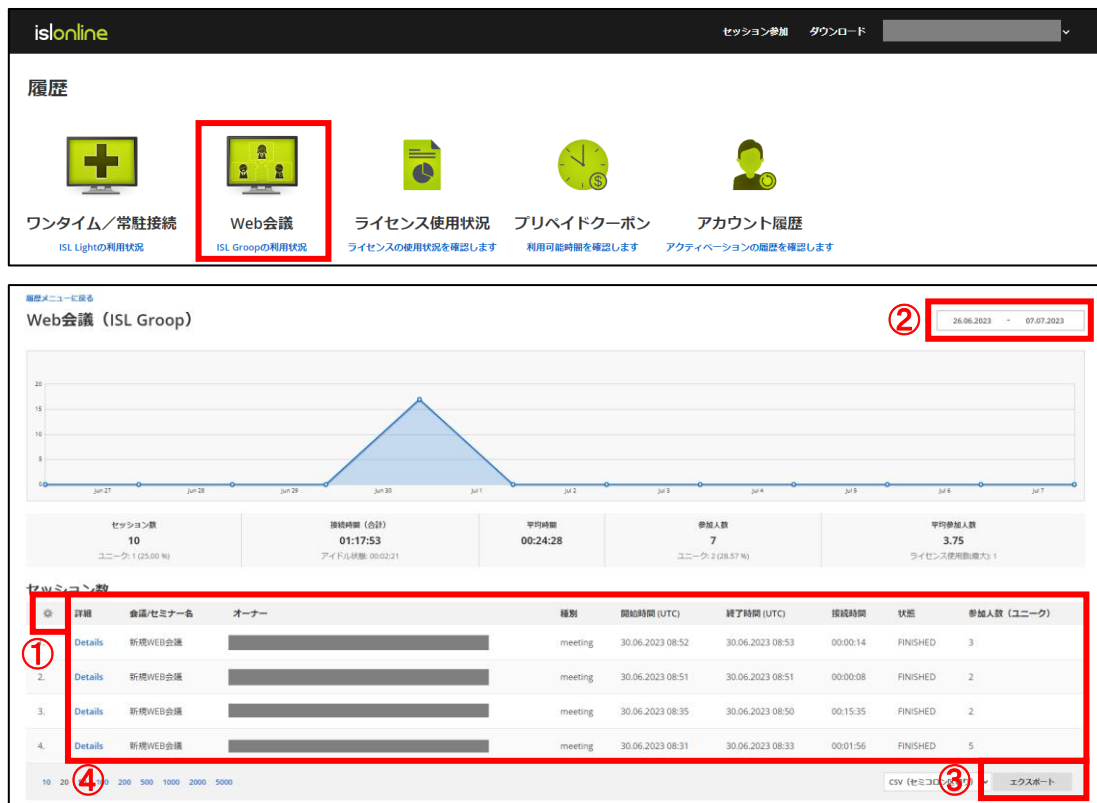
名	Name	
ユーザー名	Username	接続を行ったユーザー名
Email (クライアント)	Client Email	Email 招待によってセッションに参加したクライアントのメールアドレス
接続時間	Session Duration	セッション接続時間の合計
ステータス	Status	RUNNING : セッションの接続時 FINISHED : セッションの一時停止および終了時 RECONNECTED : 一時停止からの再開およびセッション転送による再接続時
接続の種類	Session Type	セッション接続の種類 (ワンタイム接続/常駐接続)
開始時間	Session Start	セッションの開始時間 (UTC)
転送データ (Bytes)	Bytes	セッション中に転送されたデータ量の合計
サーバー	Server	接続に使用した中継サーバー
OS (オペレーター)	Desk Platform	オペレーターの OS 種別
Ver (オペレーター)	Desk Version	オペレーターが接続に使用した ISL プログラムのバージョン
IP アドレス (オペレーター)	Desk IP	オペレーターの IP アドレス
OS (クライアント)	Client Platform	クライアントの OS 種別
Ver (クライアント)	Client Version	クライアントが接続に使用した ISL プログラムのバージョン
IP アドレス (クライアント)	Client IP	クライアントの IP アドレス
ホスト名 (クライアント)	Client Hostname	クライアントのホスト名 (PC 名)
詳細 (クライアント)	Client Description	クライアントの詳細
ホスト名 (オペレーター)	Desk Hostname	オペレーターのホスト名 (PC 名)

MAC アドレス (クライアント)	Client MAC Addresses	クライアントの MAC アドレス一覧
MAC アドレス (オペレーター)	Desk MAC Addresses	オペレーターの MAC アドレス一覧
プリペイド 使用時間	PPU Minutes Used	プリペイドライセンス使用時間
セッション ダイアログ (オペレーター)	Desk Comment	接続元セッションダイアログに記載した内容※
セッション ダイアログ (クライアント)	Client Comment	接続先セッションダイアログに記載した内容※
チャット内容	Chat Transcript	セッション接続中のテキストチャットの内容や送受信された転送ファイルの名称※
メモ	Notes	セッションに関する補足情報
編集	Edit	「セッション名」「Email (クライアント)」「メモ」編集用アイコンの表示
マルチセッション ID	Multi-session ID	使用しません

※ ユーザーページより「ダイアログ設定」を有効にした場合のみご利用いただけます

## Web 会議

Web 会議の使用状況を確認できます。





①ツールボタン	セッション履歴に表示する項目が選択できます 表示したい内容の項目にチェックを入れ[変更] を選択します		
②期間選択	表示する期間を選択します（日.月.年）		
③エクスポート	セッション履歴を CSV 出力します 区切り文字はカンマ(,)またはセミコロン(;)を 指定します		
④履歴	項目名	表示名	説明
	詳細	Details	
	名称	Title	会議/セミナーにつけ られた名称
	オーナー	Owner	会議/セミナーの主催 者名
	種類	Type	meeting : WEB 会議 webinar : WEB セミナ ー
	開始時間 (UTC)	Session Start (UTC)	会議/セミナーを開始 した時間 (UTC)
	終了時間 (UTC)	Session End (UTC)	会議/セミナーを終了 した時間 (UTC)
	接続時間	Session Duration	会議/セミナーを開催 していた時間 (合計)
	ステータス	Session Status	FINISHED :
	参加人数 (ユニーク)	Unique Participants	会議/セミナーに参加 していた人数

## ライセンス使用状況

ご契約中のライセンスの使用状況を日毎に確認できます。また、日付を選択すると時間帯別に使用状況を確認できます。

islonline
セッション参加
ダウンロード

履歴

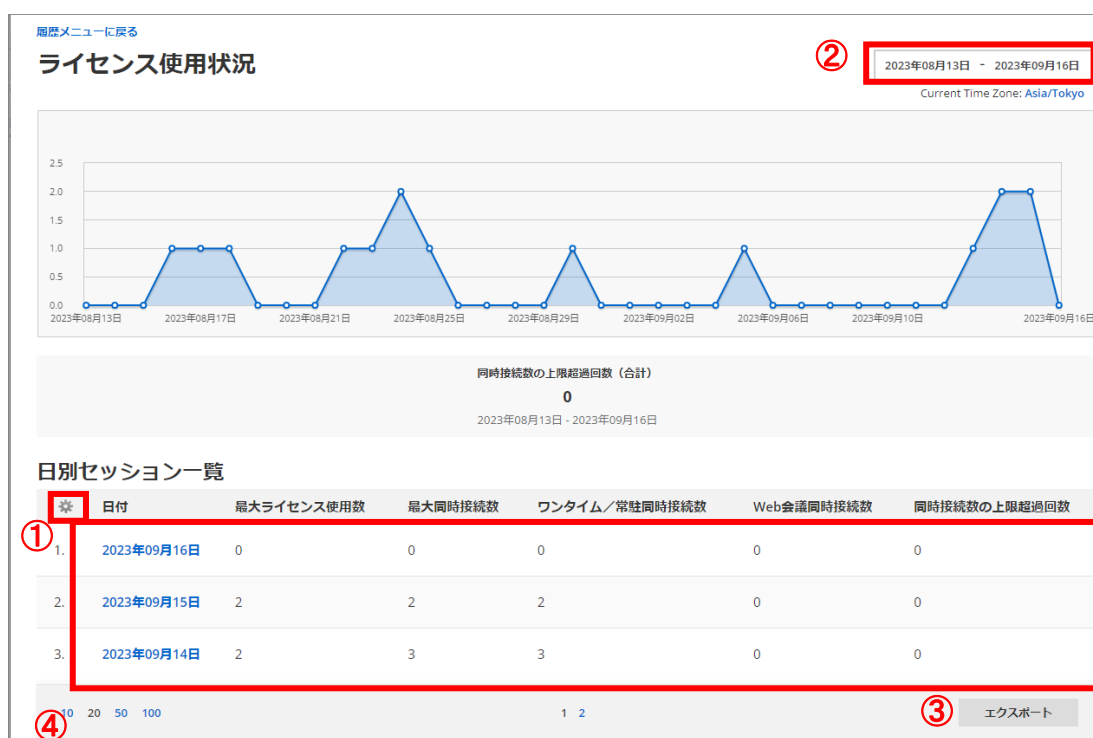
**フナタイム/常駐接続**
  
ISL Lightの利用状況

**Web会議**
  
ISL Groupの利用状況

**ライセンス使用状況**
  
ライセンスの使用状況を確認します

**プリペイドクーポン**
  
利用可能時間を確認します

**アカウント履歴**
  
アクティベーションの履歴を確認します



①ツールボタン		履歴に表示する項目が選択できます 表示したい内容の項目にチェックを入れます	
②期間選択		表示する期間を選択します（年. 月. 日）	
③エクスポート		ライセンス使用状況履歴を CSV 出力します 区切り文字はセミコロン(;)が適用されます	
④ ライ セン ス 使 用 履 歴	項目名	表示名	説明
	日付 (または時間)	Date	ユニークな日付（または時間）です
	最大ライセンス使用 数	Peak Licence Usage	該当する日付（または時間）の最大ライセンス 使用数が表示されます（最大同時接続数と同じ です）
	最大同時接続数	Max Concurrent Connections	該当の日付（または時間）に行われたワнта イム接続、常駐接続、Web 会議の最大同時接続 数の値が表示されます
	ワнтаイム/常駐同時 接続数	ISL Light Sessions	該当の日付（または時間）に行われたワнта イム接続、常駐接続の最大同時接続数の値が 表示されます
	Web 会議同時接続数	ISL Groop Sessions	該当の日付（または時間）に行われた Web 会議の最大同時接続数の値が表示されます
	同時接続数の上限超 過回数	License Limit Hit	同時接続数が契約ライセンス数に到達してい る状態の時に新規セッションが試行され、接 続に失敗した回数が表示されます

## プリペイドクーポン

プリペイドクーポンの利用状況を確認できます。

islonline
セッション参加
ダウンロード

履歴

**フuntime/常駐接続**
  
ISL Lightの利用状況

**Web会議**
  
ISL Groupの利用状況

**ライセンス使用状況**
  
ライセンスの使用状況を確認します

**プリペイドクーポン**
  
利用可能時間を確認します

**アカウント履歴**
  
アクティベーションの履歴を確認します

islonline

[履歴メニューに戻る](#)

**利用可能時間**

01.07.2023
31.07.2023

**セッション一覧**

	増減時刻	種類	アクティベーションキー	ユーザー名	セッションコード	開始時間	接続時間	増減時間	利用可能時間
1	21.07.2023 20:30	session			37164639	21.07.2023 18:54	00:01:35	-00:01:35	00:41:31
2.	20.07.2023 21:42	session			62428823	20.07.2023 19:12	00:00:30	-00:00:30	00:43:06
3.	20.07.2023 21:41	session			12579631	20.07.2023 19:11	00:02:01	-00:02:01	00:43:36
4.	20.07.2023 20:23	session			94622028	20.07.2023 18:53	00:01:41	-00:01:41	00:45:37
5.	20.07.2023 20:21	session			58329479	20.07.2023 18:51	00:10:51	-00:10:51	00:47:18

10
20
0

1
2

**エクスポート**

①ツールボタン	履歴に表示する項目が選択できます 表示したい内容の項目にチェックを入れ[変更] を選択します		
②期間選択	表示する期間を選択します（日. 月. 年）		
③エクスポート	プリペイドクーポンの使用履歴を CSV 出力します 区切り文字はカンマ(,)またはセミコロン(;)を指定します		
④利用・追加履歴	項目名	表示名	説明
	増減時刻	Transaction Time	プリペイドクーポンの増減を算出した日時
	種類	Type	session : セッション履歴 key activation : アクティベーション履歴
	アクティベーションキー	Activation Key	プリペイドクーポン追加時に使用したアクティベーションキーが表示されます （「種類」が「key activation」の場合）
	ユーザー名	Username	接続を行ったユーザー名
	セッションコード	Session Code	セッションコード
	開始時間	Session Start	セッションの開始時間（UTC）
	接続時間	Session Duration	セッション接続時間の合計
	増減時間	PPU Change	プリペイドクーポンの利用可能時間の増減
	利用可能時間	PPU Minutes Available	プリペイドクーポンの残りの利用可能時間

## 権限設定: 履歴画面

各ユーザーについて、製品の履歴画面へのアクセス権限を一括で設定できます。権限設定のドロップダウンリストから[閲覧許可/アクセス禁止]を選択後、左下の[保存]で設定を適用します。

※ 初期値では、管理者以外のすべてのユーザーの権限設定が[アクセス禁止]となっています。

**権限設定: 履歴画面**

<input type="checkbox"/>	ユーザー名	氏名	Email	権限設定
<input type="checkbox"/>				閲覧許可
<input type="checkbox"/>				アクセス禁止
<input type="checkbox"/>				アクセス禁止
<input type="checkbox"/>				アクセス禁止

保存

### 3.3. プロフィール設定

ユーザー情報（Email、パスワード、氏名、ニックネーム）を変更します。

#### プロフィール

##### 設定

ユーザー名

設定変更

Email

氏名

ニックネーム

##### その他の設定

タイムゾーン

Asia/Tokyo  
現地時間: 05.09.2023 18:22

変更

#### 設定変更

ユーザー情報（Email、パスワード、氏名、ニックネーム）、システムのタイムゾーンを変更します。

※パスワードや電子メールを変更するときは、再度ログインが必要になります。

管理者（ライセンス所有者）のユーザー名（Email）を変更する場合、P. 32「3.4 ライセンス」の「管理者（ライセンス所有者）情報を変更する」をご参照ください。

#### その他の設定

管理するドメインに対して標準のタイムゾーンを設定します

### 3.4. ライセンス

ご契約中のライセンス情報を確認できます。

islonline

セッション管理    ダウンロード

ライセンス

接続中のセッション

現在アクティブなセッションの一覧を表示します

表示

年間契約

ライセンス有効

サービス終了日 (日 月 年)01.01.2024

同時セッション数制限 ①1

プリペイドカード型

ライセンス有効

サービス終了日 (日 月 年)31.12.2028

利用可能時間 (分)100

オンプレミスライセンス

ユーザー名

Type

サービス終了日 (日 月 年)31.12.2023

同時セッション数制限 ①1

Licensed usersUnlimited

未割当のライセンス0

ライセンスの割り当て

アクティベーション

アクティベーション

アクティベーション

ライセンス所有者

ユーザー名xxxxxxxxxxxxxxxx@oceanbridge.jp

変更

氏名海橋太郎

変更

会社名株式会社オーシャンブリッジ

役職/部署名情報システム部

電話番号000000000000

郵便番号

都道府県

市区町村

番地

国Japan

代理店



本項目では以下の設定方法をご案内します。

- 現在利用中のセッションを確認/切断する
- ライセンスの契約内容を確認する
- 管理者（ライセンス所有者）情報を変更する



## 現在利用中のセッションを確認/切断する

1. 「表示」を選択すると、自身を含む全ユーザーの現在利用中のセッション状況（ワнтаイム接続、常駐接続）が確認できます。  
（製品ページのワнтаイム接続では、自身が利用中のセッションのみを確認できます）

接続中のセッション						
選択	ライセンス	開始中...	プログラム	ステータス	ユーザー	セッションコード
<input type="checkbox"/>	1	2023/09/06 12:03:15	ISL LIGHT	接続中		33210879
選択したセッションを終了						

2. セッションを強制的に切断する場合は、切断したいセッションにチェックを入れ、「選択したセッションを終了」を選択します。

接続中のセッション						
選択	ライセンス	開始中...	プログラム	ステータス	ユーザー	セッションコード
<input checked="" type="checkbox"/>	1	2023/09/06 12:03:15	ISL LIGHT	接続中		33210879
選択したセッションを終了						

## ライセンスの契約内容を確認する

ご契約中のライセンス情報が表示されます。  
プリペイドクーポンの残り（利用可能）時間もこちらから確認できます。

年間契約	
ライセンス	有効
サービス終了日 (日.月.年)	01.01.2024
同時セッション数制限 (⑦)	1
プリペイドクーポン	
ライセンス	有効
サービス終了日 (日.月.年)	31.12.2028
利用可能時間 (分)	100
オンプレミスライセンス	
ユーザー名	
Type:	
サービス終了日 (日.月.年)	31.12.2023
同時セッション数制限: (⑦)	1

## 管理者（ライセンス所有者）情報を変更する

管理者（ライセンス所有者）のユーザー名を変更する場合は、[変更] を選択します。  
ユーザー名を変更すると **Email も同時に変更** されるのでご注意ください。

ライセンス所有者	
ユーザー名	<div>■■■■■■■■■■@oceanbridge.jp</div> <div>変更</div>
氏名	<div>海橋太郎</div> <div>変更</div>

### 3.5. セキュリティ

2 段階認証（多要素認証）※ の設定や ISL Online のアカウントにアクセスした端末情報を確認できます。

ログインとセキュリティ	
<small>2段階認証を有効にすると、アカウントのセキュリティが強化されます。ログイン時はパスワードの入力に加え、信頼されたデバイスから発行された認証コードが必要となるため、パスワードが盗まれてもアカウントの不正使用を防止できます。</small>	
パスワード	パスワードを変更できません >
2段階認証	2段階認証：有効（2023/4/18から） >
デバイスの使用状況	
使用したデバイス	アカウントにアクセスしたデバイスを表示します >

※ 2 段階認証（多要素認証）とは

2 段階認証を有効にすると、アカウントのセキュリティを強化できます。ログイン時にパスワード入力に加えて認証アプリ、電話番号、Email から取得できるセキュリティコードの入力が必要になります（認証アプリは Google Authenticator のみサポート対象）。

2 段階認証はユーザーごとに設定されるため、管理者（ライセンス所有者）の 2 段階認証を有効にしてもドメイン全体には適用されません。ドメインに属するユーザーの 2 段階認証はユーザーごと個別に設定を行ってください。

何らかの理由（端末の故障など）でセキュリティコードが取得できない場合、アカウントにログインできなくなります。必ず複数の認証方法・端末を設定してください。



本項目では以下の設定方法をご案内します。

#### ■ 2 段階認証を設定する

- 認証アプリ
- 電話番号
- Email

#### ■ 2 段階認証を解除する

#### ■ アカウントにログインした端末の履歴を確認する

## 2 段階認証を設定する

### 認証アプリ

1. セキュリティページより「2 段階認証」を選択して、2 段階認証の方法から認証アプリを選択して、[次へ] を選択します。

**2段階認証の方法を選択してください**

- ☒ **認証アプリ**  
セキュリティコードを認証アプリから取得します
- ☐ **電話**  
セキュリティコードをSMSで受信します
- ☐ **Email**  
セキュリティコードをEmailで受信します
- ☐ **セキュリティキー**  
認証にセキュリティキーを使用します

キャンセル 次へ

2. 認証アプリに通称（任意の名前）を設定して、[次へ] を選択します。

**認証アプリを追加する**

認証アプリにエイリアス（通称）を設定してください

営業部の携帯

例：営業部の携帯

キャンセル 次へ

3. デバイス上で認証アプリ（Google Authenticator）を起動して、アカウントのセットアップを行います。

※手動で設定を行う場合は、以下の手順で設定を行ってください。

- (1) 「手動で設定を行う」をクリックします。

**QRコードを読み取ってください**

- デバイスに認証アプリをダウンロードしてください。
- アプリの設定でアカウントのセットアップを行ってください。
- QRコードをスキャンすると、Google 認証システムのページに移動します

QRコードをスキャンした場合は、Google 認証システムのページに移動します

キャンセル 次へ

2 / 3

手動で設定を行う

- (2) 設定キーが表示されます。

**手動で入力する**

1. 認証アプリを起動して、アカウントのセットアップを開始します  
2. 「提供されたキーを入力」をタップします  
3. アカウント名と以下のキーを入力します。

nsjx mj2i xo4f aa25 ojxv fl5r tjen l2iq

※スペースキーの入力は必須ではありません

4. 「時間ベース」が選択されていることを確認し、「追加」をタップします

戻る 次へ

- (3) 認証アプリ（Google Authenticator）を起動して、アカウントのセットアップを行います。

- ・「アカウント（Email アドレス）」を入力
- ・「キー」欄に 2. で発行した設定キーを入力
- ・「時間ベース」が選択（有効）されていることを確認

4. 認証アプリの設定を保存して、認証コードを発行します。

5. ブラウザ画面に戻り、[次へ] を選択します。

6. 発行されたセキュリティコードを入力して、[次へ] を選択します。

7. 認証を完了すると設定が保存され、以下のメッセージが表示されます。

2段階認証を設定しました。再度ログインしてください。

**完了**

設定を完了しました。認証アプリからセキュリティコードを取得して使用できるようになりました。

ログイン

以降、設定したアカウントでログインすると、ログイン情報（ユーザー名およびパスワード）の入力に続き、認証アプリから発行されたセキュリティコードの入力が必要になります。セキュリティコードの有効期間は「1 分間」です。

## 電話番号

1. セキュリティページより「2 段階認証」を選択して、2 段階認証の方法から電話を選択して、[次へ] を選択します。

**2段階認証の方法を選択してください**

- ☐ 認証アプリ  
セキュリティコードを認証アプリから取得します
- ☐ 電話  
セキュリティコードをSMSで受信します
- ☐ Email  
セキュリティコードをEmailで受信します
- ☐ セキュリティキー  
認証にセキュリティキーを使用します

キャンセル 次へ

2. セキュリティコードの送信先（携帯電話の電話番号）を設定して、[次へ] を選択します。

**あなたの電話番号**

どの電話番号を使用しますか？

例：09012345678、ハイフン (-) 不要  
日本 (+81) が選択されていることを確認します

+81 [ ]

キャンセル 次へ

3. 登録した電話番号に、セキュリティコード（6 桁）が SMS で送信されます。

※SMS（ショートメッセージサービス）で送信されます

差出人： + [ ]

日付： 2016/08/05 12:20

ISL Onlineセキュリティコード： 510345

4. 受信したセキュリティコードを入力して、[次へ] を選択します。

5. 認証が完了すると設定が保存され、以下のメッセージが表示されます。

以降、設定したアカウントで ISL Online へログインすると、ログイン情報（ユーザー名およびパスワード）の入力に続き、セキュリティコードの入力が必要になります。  
セキュリティコードの有効期間は「2 分間」です。

## Email

1. セキュリティページより「2 段階認証」を選択して、2 段階認証の方法から Email を選択して、[次へ] を選択します。

2. 認証コードの送信先（Email）を入力して、[次へ] を選択します。

3. 登録した Email 宛に、認証コード（6 桁）が通知されます。

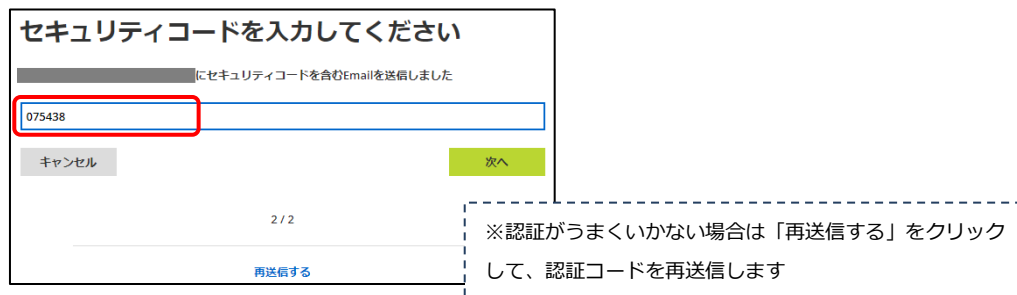


認証コード

認証コードを入力して、ISL Online Networkにログインしてください。  
ユーザー名: [redacted]

846515

4. ブラウザ画面で認証コードを入力して、[次へ] を選択します。



セキュリティコードを入力してください

[redacted] にセキュリティコードを含むEmailを送信しました

075438

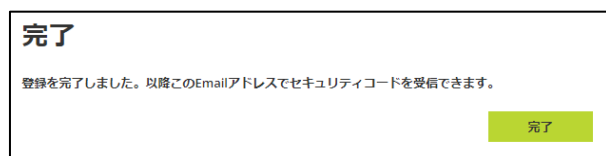
キャンセル 次へ

2 / 2

再送信する

※認証がうまくいかない場合は「再送信する」をクリックして、認証コードを再送信します

5. 認証を完了すると設定が保存され、以下のメッセージが表示されます。



完了

登録を完了しました。以降このEmailアドレスでセキュリティコードを受信できます。

完了

以降、設定したアカウントで ISL Online へログインすると、ログイン情報（ユーザー名およびパスワード）の入力に続き、登録した Email 宛に通知されるセキュリティコードの入力が必要になります。セキュリティコードの有効期間は「5 分間」です。

[補足]

- ・2 段階認証によるログイン時に[このデバイスを登録する※]にチェックを入れた場合、次回ログイン時にセキュリティコードの入力が不要になりますが、「30 日間」経過すると再度認証を求められます。

※ このデバイスを登録する



ログイン

[redacted] のセキュリティコードを [redacted] に送信しました

セキュリティコードを入力

☒ このデバイスを登録する

認証

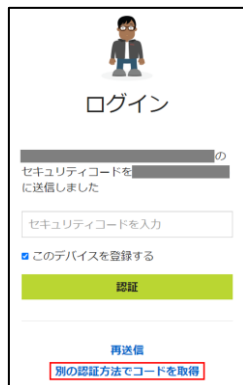
セッション参加

ISL Online

ISL LIGHT  
YOUR PAGE  
OUR PAGE  
ISL LIGHT



- ・複数の認証方法・端末を設定した場合でも、セキュリティコードは「初期設定」の宛先のみに送信されます。認証画面の[別の認証方法でコードを取得]を選択することで、他の認証方法や端末でセキュリティコードが取得できます。



ログイン

の  
セキュリティコードを  
に送信しました

セキュリティコードを入力

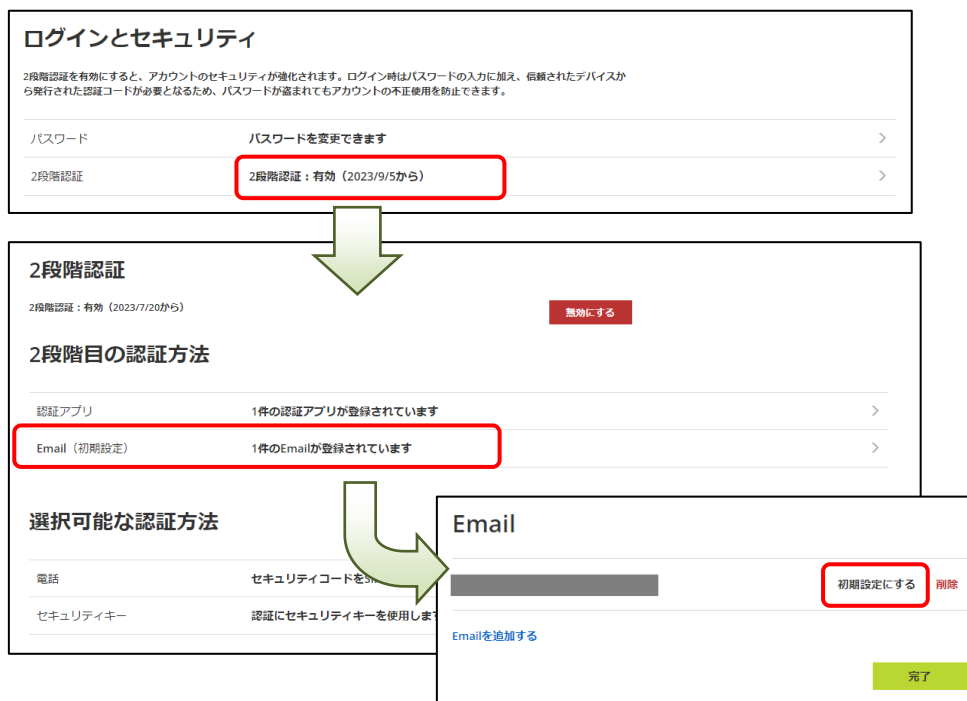
☒ このデバイスを登録する

認証

再送信

別の認証方法でコードを取得

《複数の認証方法がある場合の「初期設定」》



**ログインとセキュリティ**

2段階認証を有効にすると、アカウントのセキュリティが強化されます。ログイン時はパスワードの入力に加え、信頼されたデバイスから発行された認証コードが必要となるため、パスワードが漏れてもアカウントの不正使用を防止できます。

パスワード	パスワードを変更できます	>
2段階認証	2段階認証：有効（2023/9/5から）	>

**2段階認証**

2段階認証：有効（2023/7/20から）

無効にする

**2段階目の認証方法**

認証アプリ	1件の認証アプリが登録されています	>
Email（初期設定）	1件のEmailが登録されています	>

**選択可能な認証方法**

電話	セキュリティコードを3桁の数字で入力します	
セキュリティキー	認証にセキュリティキーを使用します	

**Email**

初期設定にする 削除

Emailを追加する

完了

## 2 段階認証を解除する

1. 2 段階認証を設定している場合、「有効」が表示されます。

**ログインとセキュリティ**

2段階認証を有効にすると、アカウントのセキュリティが強化されます。ログイン時はパスワードの入力に加え、登録されたデバイスから発行された認証コードが必要となるため、パスワードが盗まれてもアカウントの不正使用を防止できます。

パスワード	パスワードを変更できます	>
2段階認証	2段階認証：有効（2023/9/5から）	>

**デバイスの使用状況**

使用したデバイス	アカウントにアクセスしたデバイスを表示します	>
----------	------------------------	---

2. 2 段階認証を無効（解除）する場合、「無効にする」を選択します。

**2段階認証**

2段階認証：有効（2023/9/5から）

**2段階目の認証方法**

Email	1件のEmailが登録されています	>
-------	-------------------	---

**選択可能な認証方法**

認証アプリ	セキュリティコードを認証アプリから取得します	>
電話	セキュリティコードをSMSで受信します	>
セキュリティキー	認証にセキュリティキーを使用します	>

3. 表示されたメッセージを確認して、「無効にする」を選択します。  
（「登録した認証デバイスを削除する」にチェックを入れると、登録した認証アプリ、電話番号、Email の情報を完全に削除します。再度 2 段階認証を有効にする場合は、新たにデバイスを登録する必要があります）

**2段階認証を無効にする**

2段階認証を無効にすると、ログイン時にパスワードのみを使用するようになります。（2段階認証を有効にする場合は再度設定が必要です）

☒ 登録した認証デバイスを削除する

キャンセル 無効にする

#### 4. セキュリティページの2段階認証の項目が無効になっていることを確認します。

### ログインとセキュリティ

2段階認証を有効にすると、アカウントのセキュリティが強化されます。ログイン時はパスワードの入力に加え、信頼されたデバイスから発行された認証コードが必要となるため、パスワードが盗まれてもアカウントの不正使用を防止できます。

パスワード	パスワードを変更できます	>
2段階認証	無効	>

### デバイスの使用状況

使用したデバイス	アカウントにアクセスしたデバイスを表示します	>
----------	------------------------	---

#### アカウントにログインした端末の履歴を確認する

[使用したデバイス] を選択すると、オンラインページおよび ISL Online の各製品からアカウントにログインした端末の履歴を確認できます。






### ログインとセキュリティ

2段階認証を有効にすると、アカウントのセキュリティが強化されます。ログイン時はパスワードの入力に加え、信頼されたデバイスから発行された認証コードが必要となるため、パスワードが盗まれてもアカウントの不正使用を防止できます。

パスワード	パスワードを変更できます	>
2段階認証	無効	>

### デバイスの使用状況

使用したデバイス	アカウントにアクセスしたデバイスを表示します	>
----------	------------------------	---

使用したデバイス				
デバイス	初回使用	遷移	IPアドレス	アクション
 Windows上のChrome	2023/9/6 11:12:15	作成日: 2023/9/6 11:12:15		<a href="#">デバイスの詳細</a>
 Windows上のChrome	2023/9/5 19:16:40	作成日: 2023/9/5 19:16:40		<a href="#">デバイスの詳細</a>
 Windows上のChrome	2023/7/11 10:56:02	作成日: 2023/7/11 10:56:02		<a href="#">デバイスの詳細</a>
 Windows上のISL Light	2023/7/7 17:34:50	作成日: 2023/7/7 17:34:50		<a href="#">デバイスの詳細</a>
 Windows上のISL Light	2023/7/6 17:08:29	作成日: 2023/7/6 17:08:29		<a href="#">デバイスの詳細</a>
 Windows上のChrome	2023/6/9 16:23:32	作成日: 2023/6/9 16:23:32		<a href="#">デバイスの詳細</a>
 Windows上のChrome	2023/5/19 11:36:17	作成日: 2023/5/19 11:36:17		<a href="#">デバイスの詳細</a>

## 4. アクティベーション

アクティベーションキーを登録してライセンスを有効化/更新します。

 アクティベーションキーを登録してライセンスを有効化/更新する

アクティベーションを行う前に以下をご確認ください。

- 体験版で使ったアカウントをそのまま利用する方は、体験版と同一の Email とパスワードを使用してください。
- ご利用中のライセンスの更新を行う場合は、以前から使用している Email とパスワードを使用してください。
- アカウントをお持ちでない場合は、体験版を登録してアカウントを作成してください。

▼体験版お申込み

<https://www.islonline.com/signup/index.htm>

- 体験版利用時と異なるアカウントを使用する場合は、新たに体験版を登録した後にアクティベーションを行ってください。

1. [ライセンス]を選択します。



2. [アクティベーション]を選択します。



3. アクティベーションキーを入力して「続ける」を選択します。  
(「通知メールを送信する」にチェックを入れると、アクティベーション完了後に管理者(ライセンス所有者)のEmailへ通知メールを送信します)

ライセンス / アクティベーション

### アクティベーション

アクティベーションキーを入力し、「続ける」ボタンを押してください。

アクティベーション

通知メールを送信する: ☒

4. 新しいライセンス情報を確認後、「アクティベーション」を選択します。

年間契約	現在のライセンス	新しいライセンス
パブリッククラウドライセンス	体験版	正式ライセンス
期限	05.10.2024 15:08	01.01.2026 00:00:00
同時セッション数制限	2	2

5. 「3.4 ライセンス (P.32)」でアクティベーション内容が反映されたことを確認します。

ご不明点や不具合などがございましたら、下記 ISL Online FAQ ページをご参照ください。

<https://www.islonline.jp/help/index.html>

ISL Online 製品に関するお問い合わせはメールのみになります。

電話でのお問い合わせは受け付けておりませんのでご了承ください。

製品の詳しい情報については、以下の ISL Online ウェブページをご参照ください。

<https://www.islonline.jp/>

#### ISL Online 開発元

XLAB d.o.o.

URL: <https://www.xlab.si/>



#### ISL Online 国内総販売代理店

株式会社オーシャンブリッジ

URL: <https://www.oceanbridge.jp/>

